



令和7年4月21日発行

校長 鈴木 和彦

横尾中学校 学校だより

校訓「自立」<学校スローガン:「Challenge」~I can do it.~>

【授業参観及びPTA総会・課外クラブ総会について】

4月18日(金)に授業参観及びPTA総会・課外クラブ総会がありました。1年生保護者 23名、2年生保護者22名、3年生保護者11名、計56名の出席ありがとうございました。

PTA総会でも説明がありましたように、PTA活動の精選が進み、今年度は広報部と学年理事がなくなり、PTA役員の負担軽減のためにもICT化を取り入れたオンライン会議やクラウド上での情報共有を行うことになりました。効率を図りながら進めていくことについては大賛成ですが、本来のPTAの目的とは何かを考えることが必要ではないかと思えます。

まずは、無理のない程度に授業参観や学年・学級PTAに出席して、学校やお子様の様子を見ることから始めてみてはどうでしょうか。

それぞれ、お仕事等が大変で、普段は来校する時間がないですが、学年・学級PTAで保護者どうし共通した子育ての悩みを話し合うと解決の糸口が見つかったり、ほっとしたりすると思えます。

【PTA・地域除草作業について】

5月11日(日)朝8:30から運動場及びその周辺の環境整備を予定しております。体育大会に向けて、ご協力いただく保護者や地域の皆様に感謝いたします。

【全国学力状況調査・県学力調査・市学力調査について】

4月15日(火)に3年生が全国学力学習状況調査の質問紙調査と理科のテストをオンラインで行いました。

また、4月17日(木)に3年生が国語・数学の全国学力学習状況調査、2年生が国語と数学の県学力調査、1年生が国語と数学の市学力調査、4月18日(金)3年生の英語の県学力調査を行いました。

これらの調査問題は、単に知識が多ければ点数がとれるというのではなく、思考・判断・表現力が求められるものです。この調査結果だけで学力が身に付いているかどうかは判断することはできませんが、一つの指標としてとらえ、今後の教科指導に役に立てていくことをねらいとしています。

各調査の結果は生徒個人用と教科ごとの2種類があります。個人用は、自分自身どこの内容項目が得意・不得意なのか振り返ることができます。

教科ごとの結果は各学年・学級全体の傾向を見取ることができ、教科担任による指導改善に役立ちます。

教科ごとの学年・学級平均正答率は、後日学校だよりでお知らせします。

【市中総体の部活動生徒以外で出場することについて】

現在のところ、6月7日(土)～6月9日(月)に市中総体(球技・武道・水泳・新体操)、翌週の6月14日(土)に体操が予定されています。空手道と柔道、新体操は6月8日(日)に実施予定となっています。

本校の部活動ではない水泳、体操、空手道、柔道、新体操で市中総体に出場したい場合にはご連絡をいただきたいと考えております。5月14日(陸上・水泳競技は5月16日)が市中総体への申込締切になっている関係で、校内での締め切りはもっと早くになります。

ただし、校内の事情もありますので、必ず出場できるとは確約はできません。

本校では、部活動に入っていない生徒が、市中総体に出る条件として、次のように決めております。

- 1 定期的(週1回以上)にそのスポーツの練習をしていること
- 2 本人・保護者ともに、出場する意欲があること
- 3 普段から、学校生活の学習態度、生活態度等に問題がないこと
- 4 出場にあたっての参加費等については、保護者が負担できること
- 5 部活動振興会の規約などを理解していること
(週2回の休養など)

部活動以外の生徒を中総体に出場させるとなると、お願いする先生のご了解・勤務の振替とその調整が必要となってきます。簡単にはいかず、時間もかかります。このような事情などの説明もありますので、本校の部活動に入部していない生徒で、市中総体への出場を希望される場合には、一度、保護者の方に学校に来ていただき、ご説明をしたいと考えております。5月2日(金)までに、学校へ電話(857-5000)にてお申し込みをお願いいたします。

窓口は、本校の教頭又は校長になります。できるだけ、本人・保護者の意向に沿いたいとは考えておりますが、市中体連の規定では「監督は、校長・教員・部活動指導員(県市派遣)」と決められおり、なかなか簡単にはいきません。ご理解・ご協力をお願いいたします。

【部活動ガイドラインについて】

今年度の部活動ガイドラインを後日 tetoru で配信しますが、ここでは概要のみお伝えします。

◎部活動のねらい

学校活動における課外活動をとおして、生徒の体育・文化活動を促進し、体力の増進、社会性の向上や豊かな情操を培い、中学生としての健全な心身の発達を図る。

◎休養日及び活動時間

- ・1日の活動時間は、長くとも平日は2時間程度、学校の休業日は3時間程度とする。
- ・週当たり2日以上(平日1日、土・日1日)、家庭の日(第3日曜日)はノー部活動デーとする。土・日や家庭の日に大会参加等で活動する場合は、翌週に休養日を設定する。
- ・定期テスト前は1週間、実力テストは3日前から中止する。

◎年間大会数

参加する大会数は、中体連大会2回(市中総体・新人大会)、その他の大会7回程度を目安とする。